

第15回 議会報告会での意見・提言等一覧表

No	班	団体名等	項目	意見・提言等	議会報告会での回答	委員会での回答
1	1班	高梁地域 (巨瀬地域の住民)	財政・行革	税や社会保険料が重く、市民は努力しているのに見返りが感じられない。財政難なら国・県にもっと働きかけて財源を確保すべきでは。	自治体の財政構造上、自主財源は約20～25%であり、国や県との連携を強化して、高梁市に合った施策を考え財源確保に努めていかないといけない。国や県も言えば何でもくれるわけではないので、知恵を絞っていかないといけない。	市へ意見として伝えます。
2	1班	高梁地域 (巨瀬地域の住民)	まちづくり	昨日もまちづくりの会議があった。どうしたら高梁市も人がたくさん来てくれるのか。宮崎には引っ越したら30万円くれる場所もあると聞いた。高梁市もインパクトがある数字で、インパクトがある事業ができればいいなと思っている。	高梁市のメニューがいろいろある。中には総社市と比較をしてもそれを凌駕するメニューも考えられる。高梁市も捨てたものじゃないなという意見もある。移住促進のため実際に類似のメニューを設けていた時期もあったが、政策効果が見られなかった。	済み
3	1班	高梁地域 (高梁地域の住民)	行財政改革	行財政改革を進めていると聞けが、市民には情報が伝わってこない。現状の進捗を議会は把握しているのか。	8月の議会全員協議会で行革プランの説明がありました。令和8～10年度に8.9億円の不足が見込まれ、行政が事業見直し等で対応中です。詳細は来年3月に公表予定です。	済み
4	1班	高梁地域 (落合地域の住民)	子育て支援	子供を連れて過ごせる場所が欲しい。落合地域にも支援センターを作ってほしい。子供食堂などの機能もあつたらいい。	居場所づくりは必要。話し合いを進めたい。	済み
5	1班	高梁地域 (宇治地域の住民)	委員制度・担い手不足	民生委員・愛育委員など、1人が多役を担っており限界。制度を見直してほしい。	吉備中央町でも愛育委員、福祉委員をくつつけている。もう一回役割的な整理が必要ではないかと考える。	済み
6	1班	高梁地域 (中井地域の住民)	若者定住	若者が結婚・出産で転出。市職員も市外居住者多く、なぜ高梁市が選ばれないか分析してほしい。住宅補助等の魅力づけなどが必要ではないか。	現在転出理由のアンケート実施中。生活・交通利便性やにぎわい不足が不満要因。施策として行っていた住宅補助金(最大200万円)は政策効果がみられなかったため令和6年度で終了しています。	済み
7	1班	高梁地域 (中井地域の住民)	廃校活用	廃校跡地利用の費用が高額で、地域では活用困難。補助の枠組みを設けてほしい。	廃校については教育委員会と財産活用課が関わっている。壊すにも活用するにも費用がかかり、国の政策的動きも見ていく必要がある。	済み
8	1班	高梁地域 (川面地域の住民)	買い物・交通	高齢者の買い物・通院が困難。鳥獣被害対策や駆除の担い手も不足している。	生活福祉バスからオンデマンド交通への転換を検討中。	済み
9	1班	高梁地域 (高梁地域の住民)	観光	観光協会補助金が減り、人件費が圧迫。池上邸の管理費も厳しい。自己財源確保やPR経費の支援を。	民間との協働・自己努力も必要。行政と市民で分かち合いながら観光振興を進めるべきとの意見もある。	市へ意見として伝えます。

第15回 議会報告会での意見・提言等一覧表

No	班	団体名等	項目	意見・提言等	議会報告会での回答	委員会での回答
10	1班	高梁地域 (松原地域の住民)	財政・行革	お金がない話ばかりだと、市民も要望を言いにくい。	まちづくり予算を倍増(10地域で130万円→300万円)し、地域活動を支援中。使えるお金が全くないわけではない。	済み
11	1班	高梁地域 (松原地域の住民)	市道	市道沿いの松くい木が倒れそうで危険。早急に対応してほしい。	個人所有は原則自己管理。市道・農道は市民センター→建設課・農林課が現地確認し、緊急度を見て対応する。危険時は市へ連絡を。今回の件では対応が必要な可能性があるため、回答いたします。	市へ意見として伝えます。
12	1班	高梁地域 (宇治地域の住民)	買い物環境	宇治地区で小売店がなくなり買い物困難。調査結果を踏まえた支援を。	報告を待ち経過を見ます。	済み
13	1班	高梁地域 (中井地域の住民)	健康施策	デイサービス共同送迎のゴイッショを続けてほしい。健康診断の集団検診が中止。中井にも来てほしい。	ゴイッショは事業化できるかまだ分からない。検討が必要。今後の健診体制は要検討。	必要に応じ、委員会で調査、議論する。
14	1班	高梁地域 (津川地域の住民)	鳥獣被害対策	サル被害防止のための花火免許が更新困難。市が対応を地域任せにしている。	市民センター経由で業者・市が連携し対応を調整すれば可能ではないか。担当課に伝達する。	市へ意見として伝えます。
15	1班	高梁地域 (玉川地域の住民)	廃校活用	玉川の廃校を避難所機能つきで運用存続してほしい。	財産活用課で検討が必要ではないか。	市へ意見として伝えます。

第15回 議会報告会での意見・提言等一覧表

No	班	団体名等	項目	意見・提言等	議会報告会での回答	委員会での回答
16	1班	高梁地域 (松原地域の住民)	市の将来像	財政難の中、ここにおられる皆さんが政治家としてどんな未来像を描いているか聞きたい。	<ul style="list-style-type: none"> ● 都会は利便性があるが、高梁市には「食料を作れる」強みがある。農業の可能性を生かし、人口を2万人で維持する。人とのつながりが希薄になる今こそ、地方が見直される。集約と特色あるまちづくりを進めたい。 ● 市街地から離れた地域に住み、土地の力を生かすことを考えている。吹屋や宇治では移住が増え、若い世代も農業に関心を持っている。地域が生きる仕組みをつくりたい。 ● 三世代が笑顔で暮らせるまちを実現したい。人口減を見据え、便利な地域への集約も必要。地域を守る人と暮らしを支える人が協力すれば、持続可能なまちづくりができる。国の制度も活用し、健全な財政運営を目指す。 ● 高梁市は中山間地域であり、農業で生きるべき。食料自給率を高めることが若者のチャンスにもなる。受け入れる側が寛大な心で定住を進め、人口減少を少しずつ抑えていくべきだ。 ● 地域の活力はコミュニティのつながりから生まれる。コロナ禍後、地域行事の復活が課題。少子化対策には議員自身の覚悟も必要で、身を切る改革の姿勢で市政に臨むことが大事。 ● 不便な地域でも明るく暮らす人たちがいる。行政はそうした人が住み続けられる支援を強化すべき。議員も地域の便利さと安心を高める提案をしていく。住民自治の事例も参考にしたい。 ● 利便性より高梁市で暮らす人に惹かれて定住した。インパクトを出して、選ばれるまちを目指す。他市の真似だけではなく、高梁しならではの強みを磨き、前向きに伸ばしていきたい。 	なし
17	1班	有漢地域 (有漢地域の住民)	有漢学園	有漢学園は令和13年度から複式になり、巨瀬・中井が加わっても楽観的ではない。10年以上で完全に複式。だから定住と有漢学園のアピールを同時並行でやる必要がある。有漢学園が魅力あるものになるには学校が頑張り、地域がバックアップし、3地域で知恵を出していかなければならない。		済み

第15回 議会報告会での意見・提言等一覧表

No	班	団体名等	項目	意見・提言等	議会報告会での回答	委員会での回答
18	1班	有漢地域 (有漢地域の住民)	移住定住	若い世代の実感として移住定住は難しい。工場もでき、大型農地やブドウ就農の取組もしているが、住める家が少なく空き家を確保しないといけない。巨瀬・中井も地域連携が必要で、有漢だけだと空き家が出ないので、巨瀬・中井・高梁にも広げたい。有漢は耕作放棄地や空き家のデータベースを作り、マップに落としている。有漢単独ではもったいなく、市にも強く要望している。学校の魅力も必要で、岡山県で偏差値NO1になるくらいが必要。		済み
19	1班	有漢地域 (有漢地域の住民)	保育園留学	保育園留学は去年まで行っていて評判がよく、京都などからたくさん来た。田舎の遊びが好き、自然の教育をしたい、リモートで仕事ができるなどの理由だった。予算がなく打ち切られたが、有漢独自でできたらいい。ある程度予算がないと人もお金もないのは分かっているが、人を寄せる方策は必要で、行政でとってもらわないといけない。 お祭りもなかなかできない時代で、なくなってから手だてを考えるのではなく、なくなってからの方策を考えないといけない。市の財政が厳しいからカットされるが、何年先には未来が見えるというものを行政から示してもらわないといけない。子供が来るものが必要。城南高校に子供が行くことで家族が帰ってくる人や、週末だけ田舎に来る人もいる。田舎と接点を持ちたい人もいると聞くので、そういうのをキャッチしたい。	保育園留学は移住定住に力を入れているが、今いる住民にお金を使うようにシフトする。2年の評価だが、移住定住につながらない。吹屋で地域留学を行っているが、それを有漢のほうにも移していくのはどうか。そういった展開を視野に入れて受入れの準備を期待したい。地域の熱量も必要ですので、その熱量はあると思うので、継続して行ってほしい。	済み
20	1班	有漢地域 (巨瀬地域の住民)	保育園留学	保育園留学は2回来ていただいた方と交流があるが、移住定住というより小さい時に体験させてあげたいという感じで、高梁市のことは大好きでも住むのは考えていない。自分の子供も有漢に通うが、世界中とつながれる環境を期待している。ネットなどを使って、危ないところも理解した上で挑戦して、都会じゃなくても仕事ができるんだよという子供を育ててほしい。	タブレットは最初国の補助金で買ったが、次からは市の予算で買わないといけない。ある程度ハイスペックなものが必要。	済み
21	1班	有漢地域 (巨瀬地域の住民)	移住定住	最近古い古民家が売れ、巨瀬でも移住者が増えている。こつこつ移住者を迎えて子供の数を確保することが必要で、衰退が現実でも努力を惜しまず続けたいといけない。住みよいまちづくりを考え、市も協力して子育てしやすい高梁市を目指してほしい。		済み

第15回 議会報告会での意見・提言等一覧表

No	班	団体名等	項目	意見・提言等	議会報告会での回答	委員会での回答
22	1班	有漢地域 (中井地域の住民)	移住定住	<p>中井はそういった組織ができていないので、ほかの地域の取り組みを見たい。今は4組定住したが、5組移住してよそへ行ってしまった。来たら来たでおせつかいすぎて疲れてしまった人もいて、御近所トラブルになった例もある。</p> <p>奈良の方のように田舎で子育てしたい、なんの不便もありませんと言われる方もいて心強い。夏休みだけ有漢学園の学童に通わせたい、1ターンで学童を利用したいという方もいるが、令和9年度から中井は学童が休止になる。夏休みは親が送って行かないといけないので、せめて夏休みだけでも臨時の学童をつくってもらえないかと言っているが、いい返事がもらえない。</p> <p>中井が川面ではなく有漢を選んだのは、川面に行くと先々高梁小学校まで30kmになり通学は想像できないから。現状できていないので申し訳ないが、そうでなければ交通手段を手当してもらおうなどが必要。</p>	移住経験議員、川上地域、吹屋地域、宇治地域の移住定住事例を紹介。	済み
23	1班	有漢地域 (中井地域の住民)	市民転出	<p>残念なことに、子どもの教育環境の変化が要因かは分からないが、中井で子育てしていた人を見送った事例が数件あった。地元の良さが分かっている人を引き留められなかったことを考えている。他所から来ていただく方のサポートを継続し、もともといる人が出ていかない手立ても考えている。</p>		済み
24	1班	有漢地域 (有漢地域の住民)	予算	<p>高梁市には金がなくなったという言い方をして歩き出した。財政課と上層部は検討しているかもしれないが、各課の係には、なぜこういう状態になったか、こういう方向性になっているのかという共有がない。</p>	<p>お金がないのは今に始まったことではなく、合併後ずっと行革に取り組んできた。お金がないというのは前からだが、大勢の人から職員からそう言われるという声を耳にする。今の体制は行革が主眼になっているという認識が強いのではないか。職員は800人が600人になり、これ以上は人員削減できない。今はすべての事務事業を洗い出して再スタートしている。職員まで浸透しているかは、部長連中で揉んだ内容を下に下ろしているので共通認識は持っていると思う。</p>	済み
25	1班	有漢地域 (巨瀬地域の住民)	報告会	<p>報告会を年2回してほしい。</p>	<p>極力2回していきたい。</p>	<p>極力2回していきたい。</p>

第15回 議会報告会での意見・提言等一覧表

No	班	団体名等	項目	意見・提言等	議会報告会での回答	委員会での回答
26	1班	有漢地域 (有漢地域の住民)	地域センター 人材	市民センター職員の公務員化を検討してみてもどうか。	津川の市民センターも前任が亡くなった後非常に困り、困り果てて今の館長に受けてもらった。どこも非常に困っている。これだけ困った時には、市にも実状を説明しながら手助けしてもらい必要がある。最終的には広範囲で探していかなければいけない。役割は大事で、なるべく市民センターの事務負担を軽くしようと、事務を各団体に戻した。	済み
27	1班	有漢地域 (有漢地域の住民)	農業	有漢の農業は競争力がある。	副市長が農林部長の出身ですので、県の方向性を聞きます。	済み
28	1班	有漢地域 (有漢地域の住民)	地域の担い手	何かやりたいことに賛同してくれる人を増やしていかないと、いろんなところが荒れ放題。こういうことがしたいのでLINEで募集して、参加しますと入ってくるような形がうまくできないか。未来に投資しないといけないし、投資までやめてしまうと高梁市に住む意味がなくなる。リーダーを育てることも大事だが、みんなを育てていかないといけない。地域のためにやりたい人を掘り起こしたい。NPO法人をやっているが、そこがやってくれているからではいけない。すべてが高齢化していて、卒業する人はいても下が入ってこない。高梁市全ての問題だと思うので構築できたらと思う。	地域でやりかけたことがあり、今年から「きのりん隊」という誰でも参加できる組織をつくった。全戸にチラシをまいて第1回の会を開き、LINEグループを作って30人くらいつながっている。PTA関係や消防団の人もある。夏休みに飯盒炊飯をするなど、街の人で持ち寄る流れができた。まちづくり組織とは関係なしに自由にやる。若い人を集めるにはやるしかない。規約をつくってやっている。巨瀬・中井・有漢の3地域で3359人いて、3地域で交流ができればいいと思う。	済み
29	1班	有漢地域 (有漢地域の住民)	全体的について	商工業者が減り、青年部も人数が少なく、NPOも人がいない。一般のサラリーマンも巻き込み、残すものを残す意識と自分たちで守る気概が必要。耕作放棄地・空き家・農地を一元化し、移住者が農業と子育てをしやすくしたい。トラブル防止のため地域の組織や町内会長のレクチャーが必要。市全体で勉強会や財政説明会を行い、市民に現状を知って覚悟を持ってもらう必要がある。		委員会としても重要課題と認識しており、今後も議論を重ねていく。

第15回 議会報告会での意見・提言等一覧表

No	班	団体名等	項目	意見・提言等	議会報告会での回答	委員会での回答
30	1班	有漢地域 (有漢地域の住民)	地区社協について	役員も高齢化していて担い手がない。町の実態を若い人がどう感じているのか、この地区全体を考えていかないといけない。大きい考え方で連携し合って、この地域の魅力をどう発信していくか。市長に、有漢・巨瀬・中井の地図を作ってくれとお願いした。地区を歩いて地域のことが知れる地図が必要で、こういう地区にはこういうものがあると知ってもらう人が必要。外へ発信するものが必要で、大きいもの、見えるものを作ってもらうことが必要。地域局そのものの見方を考え、地域局を核として地域を盛り上げるためにそういうものが必要。		市へ意見として伝えます。
31	1班	有漢地域 (有漢地域の住民)	学校運営協議会	巨瀬は学校運営協議会、中井は方谷さんで、合わせたら面白い。保育園留学は2年目で4倍増、移住にはつながらなかったが交流は続いている。有漢は15年の教育ができ、留学で田舎の良さを実感した子もいた。形を変えてでも続けてほしい。		市へ意見として伝えます。
32	1班	有漢地域 (有漢地域の住民)	有漢学園	移住定住を高梁市で成し遂げることはできない。国が主導をして、地域へ人が移動できるような制度をインセンティブをつけてやらしてもらわないといけない。今後30年で4千万人人がいなくなる。そういう将来像をしっかり見て進めていかなければいけない。この要望は地方から出してもらうことを絶対してもらわないといけない。地域が有漢学園に対する学校教育の内容は口を出せない。協力隊OBの方はしっかりやってくれている。財政のことを説明されたが、本当にお金がないのであれば、首長や財務担当が地域に来て説明することが必要ではないか。財源不足が減っているのは当然だが、この制度を続けていったらこれだけ負担があるという説明をして、やるんだったらこれだけ負担がある。やらなかったらこれだけ負担が軽くなる。ただ、足りない、減るんですという言葉だけでは分からない。皆さんに分かってもらう説明をしないとけない。それは財務担当と市長がしてもらわないといけない。身の丈に合うような高梁市の規模を考えないとけない。初心に戻って何とかしないと切り抜けられない。	人口は増える見込みがないという意見でした。移住定住を進めても数人です。今の高梁市は亡くなる方のほうが多い。でも全く努力をしない選択肢はないので、希望は持つ。財政のほうですが、議会だよりで極力分かりやすいように特集を組んでいる。なぜお金がないのか、なぜ行革を行わなければいけないのかということが書いてある。	済み

第15回 議会報告会での意見・提言等一覧表

No	班	団体名等	項目	意見・提言等	議会報告会での回答	委員会での回答
33	1班	成羽地域 (成美地域の住民)	まちづくり協議会についての認識について		<p>合併特例債では審議会を設置できたが、高梁市は自由に課題をまとめて意見・要望ができる協議会としてまちづくり協議会をつくった。審議会ではなく協議会でよかったし、今も自由に意見交換できている。人口減少の課題は連絡会を中心に地元で洗い出し、行政・議会と解決に向けて進めるべき。</p> <p>合併時はハードとソフトに分かれ、ソフトの基金でまちづくりを続けてきたが、基金は減り、今後の積立はしない方向。財源をどうするかが課題。まちづくりにはお金が必要で、次の世代につなぐには打開策が要る。高梁市単独で国に予算をつけてもらうのは難しい。</p> <p>コミュニティの小単位が町内会、それをまとめるのが地域の協議会で、その大本がまちづくり協議会。成羽町時代の仕組みを踏襲しており、協議や補助金確保などを行う。理想は、活動を続け地域の課題解決ができる協議会であり、次世代の担い手づくりと世代交代が大きな課題。</p>	済み
34	1班	成羽地域 (成美地域の住民)	議会から見たまちづくり協議会の認識について	<p>成羽の地域がどういったまちづくりをしたらいいか、議員からの助言を聞きたい。青年団の会長をしており、イベントをすると若い人が家に帰る機会になり、地域の力になっている。人が全くなり、少しでも若者が帰ってくるのはいい。準備や農作業で帰り、将来定年で戻ることもあると思う。行事は多いが、行事を大事にすることで地域を大事にする。多少無駄や大変さがあっても、その火を消さない想いがある。</p>	<p>後世に引き継ぐ取組が必要で、イベントも若い方が参加しやすいことが大事。研修会では草刈り応援隊のアイデアもあった。若い人を集められる取組を話してほしい。</p> <p>成羽は花火で大きな集客があり、交通渋滞も解決しつつあり、各地域も祭りを積極的にやっているが、やめている地域もありコミュニティの力を感じる。</p> <p>反対に、小さなイベントが地区の力や若い人を引き留める力になっているのか疑問もあり、若い方の意見を聞きたい。地区によっては若い方に任せる方法や交代していく案もある。</p> <p>地域の祭りを担っているが、まちづくり協議会が予算配分だけの団体になっていないか。地域の課題に注目した議論が必要で、まちづくり協議会だけでは難しい。事務方がしっかりしないといけない。地域局にまちづくり専門の職員を置けば大きく変わるのではないか。高梁の市民センターは事務がしっかりしていて、まちづくりに良い影響を与えている。</p>	済み
35	1班	成羽地域 (日名地域の住民)	地域イベントの縮小について	<p>イベントの縮小についての話で言うと、人間がいないので縮小しないといけないというのが現状。</p>	<p>地域と地域が垣根を越えてやっていくという考えがあるのではないか。</p>	済み

第15回 議会報告会での意見・提言等一覧表

No	班	団体名等	項目	意見・提言等	議会報告会での回答	委員会での回答
36	1班	成羽地域 (日名地域の住民)	町内会の合併 について	合併したほうが良いという話もあるが、面積が広がると今いる高齢の人が大変になるので広げるなどという意見もある。その音頭を取るのも大変で、ボランティアも減り、頼もうにもお金がない。葬儀も香典も要りません、付き合いもできませんという状況で、お金だけはどうかしてほしい。町内会の合併は簡単ではない。		市へ意見として伝えます。
37	1班	成羽地域 (日名地域の住民)	イベントの縮小 について	イベントの縮小が本当に必要か見直しや改革をしていて、縮小というより現状を把握した上で今の最適なやり方を考えて動いている。		済み
38	1班	成羽地域 (坂本地域の住民)	少子高齢化対策	坂本は人が減って高齢化率が高く、小学校も中学校もなくなり、企業もなく子供も来ない。夫婦に住んでもらわないと増えず、企業・医療・教育など住民にとっていいことがあれば期待できるが、人がいないから何もできず、どうすればいいか困っている。	新しい若い夫婦に来てほしいのはどの地域も同じで、その子供が地域を背負うには何十年もかかる。ポイントは農業で、そこへのアプローチが必要ではないか。	済み
39	1班	成羽地域 (中野地域の住民)	農業の担い手、 後継者不足	「成羽の街中と中山間では地理的な問題があり、まとめるのも大変。農業が主で担い手不足もある。広報誌など情報は平等だが、道路の草刈りや整備など人が必要な部分や物流に足かせがあり、そこに力を取られてコミュニティどころではない。人を呼べば解決できるなら幹線道路の整備が必要。」	財政的なことを話すと、道路維持補修は投資的な予算であるが、その投資的予算を使うことがなかなか難しい。現場を見ながら優先順位をつけて予算をつけていく。なかなかすぐ取りかかることができない現状はあるのだろうと思っている。	済み
40	1班	成羽地域 (布寄地域の住民)	住みよいまち づくり	移住対策を話し合っただけ動いており、年一回のお祭りでコミュニケーションを図っている。若い人も来るが高齢者が中心で、後継者がいなくなりイノシシだけ走るようになるのではという現状。米をあげるから草刈りをやろうというやり方も必要かと思う。できる間はお祭りやイベントを続けるしかない。近くの成功事例もあるが自分たちはなかなかできていない。人がいなくなりゴミも出せなくなるのではという危機感がある。野菜くずの堆肥化など工夫はあるが、車に乗れなくなった後の生活に不安がある。農業も後継者がいない。中山間の制度を活用して続けているが、スマート農業の推進といっても法面の草刈りには使えない。できることをやり、関係人口の増加へ地域として努力していく。	(執行部の部長より公共交通計画について説明) 定時、定路線のバスは使いにくい。もっと身近まで来てほしいという意見が多い。生活福祉バスを運行しているが、乗り合いタクシーに切り替えていこうという方針である。 身体障害者手帳保持者や、介護保険認定者を対象に市の職員がゴミ出しを取りに行くという実証実験を行っているが、現在利用が2件で人口規模が大きい自治体でも数十件の利用にとどまるケースがある。	済み

第15回 議会報告会での意見・提言等一覧表

No	班	団体名等	項目	意見・提言等	議会報告会での回答	委員会での回答
41	1班	成羽地域 (小泉地域の住民)	少子高齢化対策、空き家入居	空き家対策について、町内会に入らない。そういったことも現在問題になっている。	しっかりした受入組織が必要で、高梁市にも空き家コンシェルジュがあるので入っていただきたい。有漢は高速道路の便利はいいが人口減と空き家の問題がある。イベントと予算を集中させている。変な人が来たら困るがまず受け入れることが大事。一人は継いでくれると思ってお金をかけたが結婚して都会に出た。移住・定住・空き家対策をしている。	済み
42	1班	成羽地域 (成羽地域の住民)	空き家について	空き家バンクに努力しているが、コミュニティが勝手に入ってトラブルになることがある。勝手に売られて難しい。13社中6社しか参加せず、不動産業者にもテコ入れや指導が必要。空き家バンクは町内会活動に参加できる人に限るといいつけがあるが、できていない空き家がトラブっている。市外業者が勝手に連れてくる場合もあり、非常に難しいが目を光らせる。	個人の売買を止めることはできないが、広報や研修などを通じて未然にトラブルを防止するのは大事だと思います。回答します。	必要に応じ、委員会で調査、議論する。
43	1班	成羽地域 (田原・阿部山地域の住民)	合併時の行政区について	コミュニティ協議会は成羽町と備中町と合同に事業をしても、どっちかにしか交付金が出ない。行政区をきちんと整理をして市を合併するべきだった。その点はこういった考えか。	中井や巨瀬で言えば中学校区は、高梁市だが有漢義務教育学校に行くことになっている。このことのように今の行政区は残しつつ柔軟に対応していくしかない。備中中学校について土地は成羽町で備中町の人たちが通っていた。こういうこともあった。コミュニティをどうしていくかという問題はどうかという課題でもあるので、行政や市役所に対してこういったことはしっかり行政とも考えていく必要がある。	済み
44	1班	成羽地域 (成美地域の住民)	遊休地の利用について	市内遊休地について、市外の人に呼び掛ける取みをしてほしい。地元ですら声がない。空き家バンクの利用のように周知していく。小さな企業なども使えるかもしれない。		市へ意見として伝えます。
45	1班	成羽地域 (成美地域の住民)	教育環境の整備	教育現場の施設の安全安心を確保してほしい。整備が行き届いていない。老朽化で直してほしいという要望もそのままになっている。市内全教育機関を議員も見てほしい。学校から出ている要望を見てほしい。		市へ意見として伝えます。委員会としても重要課題と認識しており、今後も議論を重ねていく。
46	1班	成羽地域 (成羽地域の住民)	意見交換会について	目に見えてこうしたらいいのではないかという話があれば、議会からも教えてほしい。		意見交換の場を設ける。

第15回 議会報告会での意見・提言等一覧表

No	班	団体名等	項目	意見・提言等	議会報告会での回答	委員会での回答
47	1班	成羽地域			国のほうでも、地域支援の在り方をどうするかということで制度が色々ある。一つは農林水産省が行っている。農村型地域制度がある。農作業だけではなく地域支援をどうするかというのを考えた組織体をつくれれば、情報提供や財政支援があります。後継者不足については、総務省の事業で地域づくりのための組合を組織するという方法がある。その事務局に対して補助金がでる。なかなか水産業は通年事業があるが。	済み
48	1班	成羽地域 (日名地域の住民)	出産ができる環境について	産婦人科の誘致していただきたい。産婦人科がどれだけハードルが高くて、安心が市民に届いていない。	高梁市はハードルが高い。他の町で小さい規模の産婦人科が実現した事例もあるので勉強する。助産院などで出産を行っている事例もある。	済み
49	2班	川上地域 (仁賀)	議員から見た川上地域の課題	議員から見た川上地域の課題は何か。具体的な策はないか。	「教育」は、しっかりと行われている。 「医療」は、旭川荘と市で考えていく。 「畑かん」は、利用者のいないところを切っていく。 「公共交通」は、備北バスとの連絡。AIデマンドタクシーの利用を議会で質問しているが、良い回答はない。 あくまでも議員それぞれの提案、考えとして受け取ってほしい。	なし
50	2班	川上地域 (学識経験者)	畑かん施設	施設の老朽化で多額の更新費用が掛かる。一方で人口が減り作付面積が減り高齢化が進み、代替わりも伴って滞納が増える。今後使い続けるのは難しい。畑かんは、備中町にもある。水道と同じ考え方で運営していただかないといけない。水道料金が上がるのはやむを得ない。上下水道課でなく地域局で管理しているが、市でも把握してもらわなければならない。	川上地域独自の課題ということで、承りました。総務産業委員会が所管ですので、そちらにもしっかりと伝達します。	必要に応じ、委員会で調査、議論する。
51	2班	川上地域	議員から見た川上地域の課題	議員から見た川上地域の課題	「人口減少」川上町は高齢化率55.9%で、若者が定住しない。後継ぎがいない。 「観光」様々な資源が、上手く生かされていない。 「耕作放棄地」農業は、もう少し底上げできるはず。 「UIターン」空き家に関する補助金、教育に関する補助金はしっかりしている。息子は東京から帰って備中町でオンラインで仕事している。 「弥高山」定期的な草刈など市も協力している。グランピング、ハイキングコース、サイクリングなど何かと結び付けてはどうか。 「元川上農高の施設」良いものがきれいなまま残っている。6次産業化などに良いものがある。	なし

第15回 議会報告会での意見・提言等一覧表

No	班	団体名等	項目	意見・提言等	議会報告会での回答	委員会での回答
52	2班	川上地域 (七地)	空き家バンク	来たい人があるが、登録しないとお金がもらえないのか。地元で自分たちで直して領収書があればいいのか。セミプロのような人がしてもいいのか。業者を使わないといけいいのか。 他所には、新しく移住者が来たら地元で直して新しい人を迎えるという所もあった。	まちづくりを通じてお答えします。(後刻、回答済)	済み
53	2班	川上地域 (会長)	観光	吹屋の観光ばかりで、なぜ弥高山のPRをしないのか。ラ・フォーレ吹屋のような手を引かれる所をPRしている。全体を見て、平等に考えてほしい。	議会としても吹屋には懸念がある。川上町には地元議員が2人いるが、全体的なこととして考えなければいけない。	済み
54	2班	川上地域 (観光協会)	観光	観光を産業として考えたとき、執行部はどう位置付けているのか。農業にはトマト、ブドウがあるが、観光には何があるか。人に来てほしいが、市は何に集中していくのか。 観光は磨けばお金になると私は考えている。お金を落としてもらえる仕組みを執行部はしっかり考えて、自分たちもしっかりバックアップしていく。	通過点になる観光では全く意味がない。	市へ意見として伝えます。
55	2班	川上地域	議員から見た 川上地域の課題	議員から見た川上地域の課題	「人口減少・高齢化」川上町には地域の行事があり、医療の町でもある。生活していく上で何が一番必要なのか。金がない行政は全てをフォローできない。何とかして生活できる状態にするため、地域の強みは何か。川上町は医療福祉も強み。農業を地域で支えていけばどうか。市全体で何が必要か。一步踏み込んで、どういうテーマが出てくるか。何をどう頑張っても、金をつぎ込んでも、人がいないと、どうにもならない。	なし
56	2班	川上地域 (副会長)	地域の行事	地域おこし協力隊西原隊員が来て3年。つつじ祭りなど人は来る。星まつりは、星が見えないことが続いている。	市職員に天体写真を撮る人がいる。アイデアとして、天体観測もできるし、自分たちで全てやるのではなく、外部の力を借りて、初めから成功させなくても、汗をかかか知恵を出すか金を出すか、どれかやれば良い。	済み
57	2班	川上地域 (七地)	農業	農業委員で農地パトロールしている。自分の田は少ないが、頼まれて作っており、ライスセンターもしている。3万円のコメ代は普通である。畑かんを使わない人が増えている。他所の人が入ってくれば地域も活性化するので、補助金もしっかりつけてほしい。	設備投資をどう回収するか。コメ代は3万5,000円が分岐点だと思う。政府の考えが来年どうなるか分からないが、そこが一つの要素だと思う。	済み

第15回 議会報告会での意見・提言等一覧表

No	班	団体名等	項目	意見・提言等	議会報告会での回答	委員会での回答
58	2班	川上地域 (館長)	中学校の再編	準備委員会の会長です。いろいろな意見が出ている。中学校がなくなると地域が寂れるという意見がある。一番の問題は送迎であり、今詰めているところだが、保護者などが納得できるようにお願いしたい。	教育委員課では保護者の意見が汲み取れていなかった部分もある。スクールバスは4路線必要であろう。うち2路線は大型になるが、成羽中学校に入れない大きさである。自宅から学校まで乗り換えなしで行けるように考えることが必要だ。前向きな議論を願う。	済み
59	2班	川上地域 (館長)	川上医療センター	成羽病院の傘下に入ったが、赤字で経営が厳しい。経営努力は必要だが、どうにもできないこともあるので、執行部と一体となって、上に伝えてほしい。	成羽病院は昨年度2億円の赤字である。全国の自治体病院の8割が赤字であり、過疎地域や辺地への配慮を地元出身の国会議員へ要望している。	済み
60	2班	川上地域 (館長)	県道の草刈り	集落機能の低下が著しい。県道の草刈りが一番の気がかりである。事故を防ぐため、高齢化してもできるだけ県道を刈っている。1回だけでなく、回数を元に戻してほしい。	県道に限らず、市道でも草刈りは多くて年2回。今後とも要望していきたい。	済み
61	2班	川上地域 (学識経験者)	厳しい財政	国や県にアンテナを伸ばして、財源を確保してほしい。学習センターの改修も厳しいというが、川上町唯一の避難所である。		済み
62	2班	川上地域 (学識経験者)	地域局の人員	人事異動で人が減っていく。何とか人員確保してほしい。		市へ意見として伝えます。
63	2班	川上地域 (学識経験者)	まちづくりの人員	まちづくりの柱になる人が見つからない。観光協会西原さんだけでなく、少しでもフォローしてくれる人材を確保してほしい。		済み
64	2班	川上地域 (観光協会)	観光	観光は、地元にあるものを使えば、お金がかからない。若い人が出ていくと嘆くのではなく、賢く縮んでいくと、取組としては観光ではないか。教育も医療も大事だが、強みは地域の真面目な人たち。生きているうちに受け継いでいってほしい。		済み
65	2班	田原地区	公共施設	10年前はスクラップ&ビルドができていたが今はスクラップのお金もない。今どのように考えているのか。		その他
66	2班	田原地区	まちづくり協議会	まちづくり協議会が備中と成羽に分かれている。規約の内容が備中と成羽で違うので共同するのが難しい。	持ち帰って協議します。	済み
67	2班	黒鳥地区	公共交通	診療所通院に関わる公共交通は、市議会に考えてほしい。	公共交通は市民の皆様の足を守るために必要である。備北バスさんも取り組んでいただけたらと思うので、私たちが前向きに取り組んでいきたい。	済み
68	2班	黒鳥地区	公共施設	公共施設(学校)などの跡地に高齢者のシェアハウスを作ることを検討してほしい。	現在使われていない公共施設の利用は、市がランクをつけてAから地域の要望等も考慮しながら行っていく。	済み

第15回 議会報告会での意見・提言等一覧表

No	班	団体名等	項目	意見・提言等	議会報告会での回答	委員会での回答
69	2班	長谷地区	公共施設	ピンクの公衆電話を除去してほしい。	電話に関しては 持ちかえって行政のほうに対応してもらおう。	市へ意見として伝えます。
70	2班	長谷地区	公共施設	センターハウスの維持管理ができていない。市でできないか。		市へ意見として伝えます。
71	2班	長谷地区	人口減少	人口減少に備えて市は何か考えられているか。		市へ意見として伝えます。
72	2班	田原地域	公営住宅	市営住宅の費用が、平川と黒鳥で差がある。住宅費を下げてもらいたい。	単身用など 住宅の形態が違えば値段の差はあるが、委員会で協議させていただきたい。	済み
73	2班	平川地区	里親制度	里親制度 子供は望めないが何とか地域に根づいていただけるようにできないか。何か考えがないか。	PRの仕方が足りないのではないかと。全国に発信すればいいかもしれない。市の広報に伝える。	済み
74	2班	西山地区	過疎化	西山地区の現状 過疎化が激しい。どうしたらいいのか。議員の考え方を聞きたい。	一番は公共交通の整備。市もいろいろ取り組んでいるが長続きがしない。我々が気持ちを一つにして実現に取り組む。	済み
75	2班	長谷地区	クマ	クマが出没した時の情報発信 対策を市は考えているか。	新たな取り組みはないが 共有システムはある。	済み
76	2班	湯野地区	農機具の補助	コメ栽培が継続できるような支援をしてほしい。特に機械(乾燥機やコンバインなど)の補助をしてもらいたい。	備中町には元気な若者がいる。機械のことについては総務産業委員会に伝える。	市へ意見として伝えます。
77	2班	布賀地区	県道	県道33号と布賀の入り口、工事はどうなっているのか。	また状況報告させていただく。	対応済み
78	2班	布賀地区	県道	県道33号の三宝鉱山のところはどうなっているのか。	12月に一般質問をする。吉備ケーブル YouTube等で視聴してください。	対応済み
79	2班	布賀地区	院外処方	備中町における処方箋の告知や方法について	FAXをしてお薬を配達してもらった時に本物の処方箋を渡してもらえる。告知は広報誌の8月号に小さく掲載してある。	済み
80	2班	平川地区	ボランティア	草刈りが大変。学生ボランティアによるモデル地区の導入が図れないか。	吉備国にもボランティアをすると単位認定の制度があるので時間をいただければ前向きにすすめることができるのではないかと。	市へ意見として伝えます。
81	2班	平川地区	新規就農	新規就農者に対する補助金を増額・予算化してほしい。	総務産業委員会に伝える。	市へ意見として伝えます。
82	2班	平川地区	新規就農	Uターン者に対して補助金を出してほしい	総務産業委員会に伝える。	市へ意見として伝えます。
83	2班	平川地区	保育園	保育園の早い時間での受入れを考えてほしい。		済み
84	2班	平川地区	保育園	特徴ある保育園を考えてほしい。		済み
85	2班	平川地区	ホテル	ホテルがない。新企業誘致を進めたらどうか。	総務産業委員会に伝える。	市へ意見として伝えます。